

アパタイト



鉱物名：Apatite 磷灰石
硬度：5
化学組成： $\text{Ca}_{10}(\text{PO}_4)_6(\text{F},\text{Cl},\text{OH})_2$
産地：マダガスカル

特徴：いろいろな岩石に、少量だが含まれている鉱物。たくさんの種類があって、成分がことなる。多いのはフッ素磷灰石 (Fluorapatite) $\text{Ca}_{10}(\text{PO}_4)_6\text{F}_2$ 。
成分や色合い、結晶の形状が様々に変わり、ほかの鉱物と間違えられることがおおい (apatiteは「ごまかし」の意味)。

脊椎動物の骨や歯は、
水酸磷灰石 (Hydroxyapatite、
ハイドロキシアパタイト)
 $\text{Ca}_{10}(\text{PO}_4)_6(\text{OH})_2$
でできている



ヒト
下顎第1大臼歯

足寄動物化石博物館

20 年 月 日